

# 岐阜県聴覚障害者情報センターだより 第12号

2010.9月発行

http://www3.pref.gifu.lg.jp/pref/di-center/index.html  
E-mail: gifudeafcenter@waltz.ocn.ne.jp

〒500-8384 岐阜県岐阜市藪田南5-14-53

岐阜県県民ふれあい会館 第1棟 6階

FAX: 058-275-6066 TEL: 058-213-6786



## 全国聴覚障害者情報提供施設協議会総会および施設大会

2010年6月24日（木）～25日（金）特定非営利活動法人 全国聴覚障害者情報提供施設協議会（以下、全聴情協）及び2010年度大会が岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館（きらめきプラザ）で開かれました。

第1日目、2010年度全聴情協理事長 山内 公平氏、主管:岡山県聴覚障害者情報センター所長 花野 鐵紀（はなのてつき）氏、来賓の方々の挨拶に続き、総会が進行しました。

議案審議内容は

第1号議案 2009年度事業報告に関する件。

第2号議案 2009年度決算に関する件。

第3号議案 2010年度事業計画に関する件。

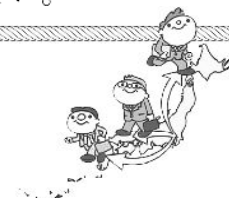
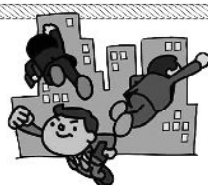
第4号議案 2010年度事業予算に関する件。

このすべての議案をほぼ全員承認されました。



2010年6月29日に、全聴情協として厚生労働大臣宛に提出された要望書の内容は、以下の5項目。（大会及び総会資料より）

- 1 全ての都道府県政令指定都市に、聴覚障害者情報提供施設が早期設置されるよう、助成措置等の充実を図るとともに、未設置自治体への設置を働きかけてください。また設置にあたっては、映像機器等のデジタル化に対応した予算措置をお願いします。
- 2 現在検討されている障がい者総合福祉法におけるコミュニケーション支援事業を義務的経費の事業とし、コミュニケーション支援のネットワークを確立するため、聴覚障害者情報提供施設、市町村等への手話通訳者の雇用を地域の実情に応じて積極的推進するように働きかけてください。
- 3 緊急災害時の災害情報、避難情報、救援情報の発信と、避難所等でコミュニケーション保障等の支援体制を情報提供施設の重要な機能として整備し、地域によっては情報提供施設を「福祉避難所」等として位置づけて、そのための必要な体制整備と予算化を図ってください。
- 4 聴覚障害者情報提供施設職員配置基準の抜本的な見直しを行い、手話通訳者・要約筆記者派遣コーディネーター担当者2名、手話通訳者・要約筆記者養成研修担当職員1名、相談員1名、IT指導員1名合計5名を計画的に増員してください。
- 5 CS通信やインターネット通信等、高度情報デジタル化に対応した多様な形態で聴覚障害者に情報提供ができるよう、聴覚障害者情報ネットワーク事業の推進を図ってください。



続いては行政からの説明。「障害保健福祉について」と題し、厚労省 情報支援専門官 田口 雅之氏より、また「障がい者制度改革推進会議の結果と課題」として内閣府 障がい者制度改革推進会議担当室室長 東 俊裕氏の両氏から、細かくわかりやすく講演をいただき、理解不足だった「合理的配慮」の深い意味を知り、改めていい勉強になりました。

## 第2日目

### ブロック会議

全国の聴覚障害者情報提供施設を5つのブロックに分け、ブロック単位でテーマについて討議を行いました。（当施設は第3ブロック）

### 第3ブロックの討議内容は、裁判員制度。

現時点で、裁判員に選ばれた聴覚障害者はいませんが、状況としてはいつ選ばれてもおかしくない。実際に聴覚障害者が選ばれた際の対応等を考慮しなくてはならず、研究会や勉強会、さらには模擬裁判などを開き、手話通訳・要約筆記などの配置場所等を、他の施設と共有する必要性を感じました。

ブロック会議終了後、全体会として各ブロック代表者から報告が行われ、第2ブロックの千葉聴覚障害者センター長 植野氏より、「ろう者・中途失聴者・難聴者が裁判員になったら…」の書籍発行について、質疑応答を交え制作の経過等を話していただきました。

次年度は和歌山県にて開催されます。（報告：小玉）



今回の情報提供施設協議会・総会において初めての試みでワークショップが開かれました。

「みんなで語ろう映像づくり！」をテーマに開催地である岡山県聴覚障害者センターが作成した作品、手話童話「長ぐつをはいたネコ」を視聴。

各施設の映像制作担当職員だけでなく、興味のある方も含めて意見交流の場となったようです。

今回のワークショップで使われた手話童話「長ぐつをはいたネコ」のDVDを、岡山県聴覚障害者センターより寄贈いただきました。ライブラリーとして、貸出いたしますので、ご利用下さい。



（提供：岡山県聴覚障害者センター）

## DVDのご紹介



(株)NTTドコモが開催しております「ケータイ安全教室」。この中で補助教材として使われている教材DVDを取り寄せいたしました。携帯電話の使い方や、振り込め詐欺の手口などを改めて勉強してみたいはいかがでしょうか？

DVDは2種類。

写真左側は小・中・高校生・保護者・教員向けの内容で、写真右側はシニア向けとなっております。

ライブラリーとして貸出いたしますので、ぜひご利用になってみて下さい。（どちらも字幕付きです。）

# 日本手話言語地図（試作版）のご紹介



(筑波技術大学ホームページより)



(筑波技術大学ホームページより)

筑波技術大学 障害者高等教育研究支援センター 准教授 大杉 豊 氏らによる日本手話言語地図（試作版）の研究・作成結果がインターネット上に一般公開されております。

作成に当たっては調査対象として選定された、犬・猫・猿・鶏・卵などの手話語彙30語を、当事者団体である全日本ろうあ連盟及び都道府県の加盟団体に協力を依頼。

調査結果をまとめて、図式化した物が【日本手話言語地図（試作版）】です。

全国の手話表現の違いが映像で確認できると共に、年代によっても手話表現の違いが見て取れます。利用上の注意などをお読みになり、利用してみてください。

ホームページアドレス <http://www.a.tsukuba-tech.ac.jp/ge/~osugi/jslmap/index.html>

日本手話言語地図（試作版） [検索](#)



## 自宅で観光地巡りはいかが？

高山祭などで有名な、高山市のホームページにて、動画配信サービス「高山市インターネットTV」が開設されております。

地域の情報や、観光名所など7つのチャンネルに分類され、

自宅にいながら高山市を知ることができます。

見たい映像を選択すると、左の画像のような画面に切り替わり、字幕の有無、字幕の拡大、字幕背景の切替などの設定ができます。

また番組検索機能があり、単語を入力



すると、単語に関連する番組が表示されます。

他の市町村でも、動画配信が開設されていますので、ぜひ探して自宅で観光気分を味わってみてください。

※「高山市インターネットTV」では、一部の番組では字幕が付加されておりません。 <http://www.city.takayama.lg.jp/net-tv/index.html>

高山市インターネットTV [検索](#)

講座開催中!!

H22. 7. 14開催

金魚のモビールを作ろう!



好評いただいている「手作り」企画の講座です。

今回は夏にピッタリの金魚のモビール作りを体験していただきました。少し細かい作業が多かったようですが、皆さん一生懸命に作られて、気づけば休憩も取らずに…。

できあがったモビールは、風に揺られてとても涼しげ♪

金魚も一つ一つが手作りなので、同じようでちょっと違うステキなモビールが出来たようです。



H22. 8. 21開催

親子で動くおもちゃを作ろう!



親子で一生懸命作ってます



できあがったびっくり箱を  
みんなで「せーの!」



誰が一番高く飛ぶかな?



こちらは夏休みの企画として、親子で参加出来る講座を2年ぶりに開催いたしました。テーマは「親子で動くおもちゃを作ろう!」という事で、牛乳パックを使った「びっくり箱」と「ストローとんぼ(竹とんぼ)」の2つを作っていただきました。

お子さんにとっては、夏休みの工作の宿題になったかな?

アンケートには「半年に一度開催して欲しい」とか、「毎年開催して欲しい」という大変ありがたい意見がありました。



情報センターのブログをご利用下さい  
毎月開催されている講座の案内や、字幕付き邦画の上映予定など情報が満載です。  
携帯電話からは左のQRコードを読み取ると簡単に情報を得られます。  
パソコンからは<http://gifudeaf-center.no-blog.jp/>まで。



※紙面の画像・文章の無断転載を固く禁じます。